

青年委員会だより

平成28年12月1日（第193号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

12月です。年末で大忙しかと思いますが、体調には十分気を付けて下さい。
そして、建築士試験の結果発表です。頑張った皆さんに、良い結果が出ますように！！

『青年委員会ちょっち早めの忘年会』の様子



忘年会の様子



しめの雑炊



箸上げ上手？！

青年委員会ちょっち早めの忘年会

11月19日、『青年委員会ちょっち早めの忘年会』を開催しました。例年12月に開催している忘年会ですが、なぜこの時期の開催になったかと言うと、編集長松野の「青年委員会だより12月号のネタが無い…」という嘆きに、副委員長片山さんが、「だったら、早めに忘年会しようよ！」と言ってくれたことと、今年の建築体験ウォッチが9月開催で10月には全国大会があり打ち上げが出来なかったため、この時期の開催になったわけです。参加者は、いつものメンバーですが、編集長松野を含め7名でした。

今回の忘年会ですが、副委員長の川畑さんから、「寒くなって来たので鍋なんていかがでしょう？」という提案を受け、青森市本町にある『レストランtera』で薬膳火鍋コースとしました。こちらの薬膳火鍋は、シャモロック出汁に数種類の生薬を加え生姜の香りが爽やかな透明な清湯スープと各種スパイスが複雑にからんだ辛い四川スープの二色スープが特徴で、美容や健康に効果的な鍋となっています。久々の薬膳火鍋にテンションが上がる編集長松野ですが、席が向かいだった木村さん、薬膳火鍋が初めてと言うことでそれ以上に楽しみだったようです。鍋の準備が出来たころ、店員さんが薬膳火鍋の食べ方を説明しに来たので、初めての木村さんに向け説明をして頂くことに…。編集長松野、説明が終わったところで木村さんに確認したところ、食べ方は大丈夫とのことだったので、まずは火が通りにくいキノコたちを投入して行きました。後は任せると言わんばかりに話をしていたのですが、向かい側で何やら不穏な動きが…。話が一段落し、鍋を見ると…。具材の入れ過ぎで、清湯スープと四川スープが混ざり合っています…。これって入れ過ぎじゃない？！さっき、入れ過ぎ注意って言ってたような…。ともあれ、編集長松野側は辛いものが比較的得意なメンバーだったため、むしろ丁度良いスープになりました！木村さんの意外に大胆な性格が発覚し、やはり飲み会等の交流は必要だと感じる編集長松野でした。

忘年会も終盤、そろそろメの時間となったところで、大変なことに気付きます！！青年委員会だよりのネタが無いからって開催させてもらった忘年会なのに、写真を撮っていない…！！ってことで、メの雑炊と、うどんが来たところでの撮影となりました（汗）撮影していると、一番頼りになるゲスト編集者こと副委員長の洞内さん、わざわざ箸上げをしてくれました。何だか箸上げ慣れしてるってくらい上手でした…。

和気あいあいとしながら一次会が終了、飲み足りないメンバーは二次会のBarセロへと向かって行きました。参加頂いた青年委員の皆さん、ありがとうございました。

今回のことで良く解りましたが、編集長松野、支部青年委員長としては、みんなに助けられて何とかこなせています！委員長自ら引っ張っていく行動力も必要だとは思いますが、青年委員会の活動は、参加してくれる青年委員が納得して賛同してくれるものでなければ続かないと思いますし、次世代へつながって行かないと思いました。数少ないメンバーでどう活動して行くのか、若手の会員増加と委員会への参加も含め今後の課題なのですが…。

今年も残すところ1ヶ月となりました。今月は稲見さんが実行委員長を務めるクリスマスパーティが12月9日に開催されます。新町1丁目にあります、『チャンドラ』にて、バイオリンの生演奏を聴きながら、ゆったり楽しんでいただけるクリスマスパーティとなっているそうです。皆様ぜひ参加してみたいかたがでしょうか。